

Prodn. of egg he	3613 <i>(10.06.85)</i> A23I-01/	domestic fowl with water	C(4-B1C, 10-C4E, 10-G	·2, 12-L9) D(3-G, 3-H	17) ц-	071
C85-076689	Full Datastana, Nisabis	The Man Man Way				
Oriental Yeast K	Full Patentees: Nisshir K.	1 FIOUR MULKK;				
fowls for product	s a health food compring eggs using drinking highly unsatd. fatt	g water contg. an				
MORE SPECIFICATION The emulsion The content (1) may be a it is pref. a fish	LLLY  is formed using an Ordin of (1) in the water is (1) pure product or a proposed product of the product of	/W type emulsifier. 0.1-3 wt. 8. duct containing it, but act of the fish oil or				
The eggs con yolk.(3ppW149DA	ester product of the stain at least 0.5 g of (HDwgNo0/0).	saponified product.  (1) per 100 g of the				
					J6010	5471-A

© 1985 DERWENT PUBLICATIONS LTD.

128, Theobalds Road, London WC1X 8RP, England
US Office: Derwent Inc. Suite 500, 6845 Elm St. McLean, VA 22101

Unauthorised copying of this abstract not permitted.

```
s pn=jp 60105471
             1 PN=JP 60105471
      S3
?t s3/9/all
 3/9/1
DIALOG(R) File 351: DERWENT WPI
(c) 1999 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.
004348610
WPI Acc No: 85-175488/198529
XRAM Acc No: C85-076689
 Prodn. of egg health food - by feeding domestic fowl with water
 emulsified with 3 types of highly unsaturated fatty acid
Patent Assignee: NISSHIN FLOUR MILLING CO (NISS ); ORIENTAL YEAST CO LTD
Number of Countries: 001 Number of Patents: 002
Patent Family:
                        Applicat No Kind Date
                                                 Main IPC
                                                               Week
Patent No Kind Date
JP 60105471 A 19850610 JP 83213613 A 19831114
                                                               198529 B
JP 93051271 B 19930802 JP 83213613 A 19831114 A23L-001/32
                                                               199333
Priority Applications (No Type Date): JP 83213613 A 19831114
Patent Details:
                                      Application Patent
         Kind Lan Pg Filing Notes
Patent
JP 60105471 A
                                                   JP 60105471
JP 93051271 B
                   3 Based on
Abstract (Basic): JP 60105471 A
        Domestic fowls producing eggs are bred by feeding them water to
    drink emulsified with a 3-type highly unsatd. fatty acid.
        The drinking water is emulsified using an O/W type emulsifier. The
    content of the 3-type highly unsatd. fatty acid in the water to drink
    is 0.1-3 wt.%. The 3-type highly unsatd. fatty acid may be a pure
    product or a product contg. it, but it is pref. that it is a fish oil,
    a saponified product of the fish oil or a methyl or ethyl ester product
    of the saponified product.
        ADVANTAGE - The eggs contain 0.5 g. and over of 3-type highly
    unsatd. fatty acid per 100 g. of the yolk.
        0/0
Title Terms: PRODUCE; EGG; HEALTH; FOOD; FEED; DOMESTIC; FOWL; WATER;
  EMULSION; TYPE; HIGH; UNSATURATED; FATTY; ACID
Derwent Class: C03; D13
International Patent Class (Main): A23L-001/32
International Patent Class (Additional): A23K-001/16; A23K-001/18;
  A23L-001/30
File Segment: CPI
Manual Codes (CPI/A-N): C04-B01C; C10-C04E; C10-G02; C12-L09; D03-G;
  D03-H01T
Chemical Fragment Codes (M1):
  *01* M423 M781 M903 Q213 V645 V780
Chemical Fragment Codes (M2):
 . *02* H7 H721 J0 J011 J171 J271 M210 M211 M212 M220 M221 M222 M223 M224
       M225 M226 M231 M262 M272 M281 M320 M416 M781 M903 Q213
```

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

## ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭60 - 105471

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和60年(1985)6月10日

A 23 L 1/32

Z = 7110 - 4B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

**図発明の名称** 健康食品卵の生産方法

②特 願 昭58-213613

❷出 願 昭58(1983)11月14日

⑫発 明 者 北 村

佐 三 郎

浦和市太田窪2076番の19

⑫発 明 者 諏 訪

富雄

川越市大字的場471番の4

の発明者 児玉 俊明

和光市本町4500番の1

⑪出 頤 人 日清製粉株式会社 ⑪出 頤 人 オリエンタル酵母工業 東京都中央区日本橋小網町19番12号東京都板橋区小豆沢3丁目6番10号

株式会社

砂代 理 人 弁理士 有賀 三幸

外2名

明 細 響

1. 発明の名称

健康食品卵の生産方法

- 2. 特許請求の範囲
  - 採卵用家食にω3系高度不飽和脂肪酸を乳化せしめた飲水を与えて飼育することを特徴とする健康食品卵の生産方法。
- 2. 0/W型乳化剤を用いて乳化せしめることを特徴とする特許請求の範囲第1項記収の健康食品卵の生産方法。
  - 3. 飲水中のω3米高度不飽和脂肪酸濃度が0.1~3重量%である特許請求の範囲第1項 又は第2項記載の健康食品卵の生産方法。
  - 4. ω 3 系 高度 不飽 和脂肪 酸が 魚 油 又 は 魚 油 エ ステルである 特許 請求の 範囲 第 1 ~ 3 項の 何

れかの項記収の健康食品卵の生産方法。

3. 発明の評細な説明

本発明は健康食品卵、更に詳細には、ω3 系高度不飽和脂肪酸を含有する健康食品卵の 生産方法に関する。

卵は栄養価が高く、パランスのとれた栄養 成分が含まれた使れた食品であるが、コレス テロール含量が高いので、その摂取量を制限 しなければならない。そとで、近年卵中に種 々の薬剤を含有せしめて血中コレステロール の上昇を抑制しようという研究が行われ、多 くの報告がなされている。

一方、天然抽脂、例をばサパ、イワシ、等の多種性赤身魚、グラ等の多種性白身魚及び イカ類の魚油中に含まれているω3 系高度不

持開昭60-105471(2)

短和脂肪酸が血中コレステロールを被少させる作用を有することが報告され(例えば特開 昭 5 4 - 1 5 4 5 3 3 号移服) て以来、これを血 栓症等の治 接予防剤として使用せんとする研 究が盛んになつてきた。

しかし、新鮮魚体中に含まれる油脂量には 目すと限度があり、更に、近年、食生活の変 化に伴い、新鮮多複性魚類の摂取量が減少す る傾向にある。従つて、ω3 呆高度不飽和脂 肪酸を一般の食生活から摂取することは因難 な状のにある。

一方、魚油として食用に供することは、魚臭が苦しく嗜好面での実用性に劣る。

斯かる失情において、本発明者は飲意研究 を行つた結果、ω3系高度不飽和脂肪酸を乳

- 3 -

ルはそのままでは水に溶解しないので適宜乳 化剤等にて乳化せしめることが必要である。 ここに乳化剤としては例えばグリセリン脂肪 酸エステル、 薫糖脂肪酸エステル、ソルピタ ン脂肪酸エステル、レシチン等の O /W型乳 化剤が好適である。

ω 3 系高度不飽和脂肪酸の飲水中への添加量は、ω 3 系高度不飽和脂肪酸として 0.1 ~
3 %になるようにするのが好ましい。

このような飲水を8日間以上与えるとω3 系高度不飽和脂肪酸を多量、例えば卵黄100 9当り0.59以上を含む卵が生産される。飲 水へのω3系高度不飽和脂肪酸配合量が0.1 米未満では卵黄1009当り0.59以上のω 3米高度不飽和脂肪酸を含む卵が得られず、 化せしめた飲水を採卵用家禽に与えて飼育すれば、ω3系高度不飽和脂肪敏を多量に含む 卵が生産されるととを見出し、本発明を完成 した。

すなわち、本発明は採卵用家禽にω3米高度 不飽和脂肪酸を乳化せしめた飲水を与えて飼育して健康食品卵を生産する方法である。

本発明方法において、 飲水に配合される ω 3 系高度不飽和脂肪酸は 純品であつても、 またこれを含むものであつてもよいが、一般に は 天然油脂(サパ、イワシ等の多獲性赤身魚、 タラ等の多種性白身魚及びイカ類の魚油)、 またはこれを常伝に従つてケン化したもの、 あるいは更にメテルまたはエテルエステル化したものが好ましい。 魚油または魚油エステ

- 4 -

また配合量が3%を越えても 卵黄中のω3系 高度不飽和脂肪酸量はこれ以上増加しないと 共に、嗜好性が悪くなり、家禽の飲水量が被 少するので好ましくない。

尚、本発明の実施に当たり、上記の a 3 系 高度不飽和脂肪酸を乳化せしめた飲水に更に リノール酸又は(及び)脂溶性ピタミン等に ピタミン B 又は(及び)ピタミン A を配合し たものを家禽に与えて飼育すれば、 a 3 系高 既不飽和脂肪酸の他にリノール酸、ピタミン E、ピタミン A を含む卵を生産せしめること ができる。

ことで使用されるリノール 散はそれ自体でも又これを含むものでもよく、 例えばこの含有量の多い 大豆油、 サフラワー油等の植物油

が一般に使用される。リノール酸、ピタミンE、ピタミン A の配合並は、飲水1009中 にそれぞれ1~109、0.02~19、5千~10万単位になるようにするのが好ましい。

級上の如くして本発明方法で生産される健 東食品別は多量のω 3 系高度不飽和脂肪酸を 含んでいるので、これを摂取すると血中コレ ステロールを低下させ、高血圧、血栓症を予 防ないし治療することができると共に、卵の 積取による高コレステロール化を防止できる。

次に突旋例を挙げて説明する。

## · 换施 例 1

水 6 U U kg KC ω 8 5 乳化オイル [ エイコサペンタエン段 ( EPA ) 2 8.7 % 含有、ドコサヘキサエン段 ( DHA ) 5 1.3 % 含有: 日本化

- 7 -

## 実施例2

向、この浸貨の飼育にあたつての飼料は実施例1と同保産卵瘍用オールマイテイ(日間 取粉社製)を始飼した。対照区の飲水は単な る水を給飼した。

その結果、第2表で示される通り4週間後

持開昭60-105471(3)

学飼料社製 ] を 6 kg 添加して飲水を調製し、 これを 1 0 0 羽の家寓に自由給飼させて飼育 し、初日及び一週 毎 3 週間に使り産卵した卵 について卵黄中の ω3 系高度不飽和脂肪酸の DHA、 EPA 量について測定した。

尚、この家禽の飼育にあたつての飼料は強 卵鶏用オールマイテイ(日常製粉社製)を給 飼した。

その結果、第1級で示される通り、3週間 後の卵には卵費1009当り EPA 160 号、 DHA 1,280 号を含む卵が生産された。

第1表

i	<b>20</b> B	1 週間目	2.週間目	3 选顺目	
EPA	U	68	8 4	160	
DHA	16	720	9 3 0	1280	

(単位:四/1009)

- 8 -

の卵には卵黄100g当り、リノール酸5.5mm、ピタミン E 5.1mp及びピタミン A 4,100 単位以上を含む卵が生産された。尚、 参考に 市販の卵を測定した 結果 EPA 0mm、 DHA 16 mm、リノール酸 3.2mm、ピタミン E 2.1mm そ してピタミン A 1600単位であつた。

第 2 投

	EP A	DHA	IA リノール彼 ピタミンE		ピタミンA	
対照区	U	16	3. 4	1.9	1,800	
本発明区	185	1,450	5. 5	5. 1	4,100	

(単位: ♥ or IU / 1009)

以 上